



2019年度日本健康教育学会主催セミナー（学術委員会企画）

アクションリサーチ セミナー

1. 入門編（講義型） 2019 11/10

2. 論文にするワークショップ 2020 2/2

地域や職域、学校などで実践されている事業や政策を健康教育・ヘルスプロモーションの観点から評価・分析し、効果的な事業や政策の立案や改善につなげるためには、組織や社会の変化を目指したアクションが重要です。

本学会学術委員会では、2018年度にアクションリサーチの理論や方法を学ぶセミナーを開催し、その際、参加者には多様なニーズがあることが分かりました。

そこで2019年度のセミナーでは、引き続きアクションリサーチを基礎から学ぶ講習会と、アクションリサーチを論文にするワークショップを企画しました。すでにアクションリサーチに取り組まれている方やご関心のある方のご参加をお待ちしています。

1 アクションリサーチ入門

—実践家のためのアドボカシー講座（第2弾）—

先着
100名
事前申込制

2019.11.10 (SUN) 10:00⇒12:00（開場 9:30）

会場： 帝京大学 板橋キャンパス大学棟本館 209 教室
JR 埼京線十条駅より徒歩 10 分

参加費： 正会員 1,000 円 非会員 2,000 円
学生会員 500 円 学生（非会員）1,000 円
（当日受付にて承ります）

講演：「住民主体の活動を促すアクションリサーチ」

講師：芳賀 博氏（桜美林大学大学院 教授）

講師プロフィール

東京都老人総合研究所地域保健部門研究員、北海道医療大学看護福祉学部教授を経て 2007 年より現職。専門は社会老年学、健康科学。参加型行動研究の手法を用いて、介護予防及び高齢者の社会参加促進型ヘルスプロモーションプログラムの開発に取り組んでいる。著書に「高齢者保健福祉マニュアル」（南山堂、共著）、「高齢社会のアクションリサーチ」（東京大学出版会、共著）など

2 アクションリサーチを 論文にするワークショップ

先着
30名
事前申込制

2020. 2. 2 (SUN) 10:00⇒15:00（開場 9:30）

会場： 女子栄養大学 駒込キャンパス小講堂
JR 山手線駒込駅より徒歩 3 分

参加費： 正会員 3,000 円 非会員 5,000 円
（お弁当当）学生会員 1,500 円 学生（非会員）2,000 円
（HP でご確認の上、事前にお振込みください）

プログラム

1. 講演：アクションリサーチの基礎と実践
2. グループワーク：アクションリサーチを論文にするには？
3. まとめ

参加条件（以下の 1, 2 をともに満たす者、3 は望ましい条件）

1. アクションリサーチについて、ある程度の知識や実践経験を持っている。
2. アクションリサーチを論文にしたいと思っているもの。できれば、論文にするような実践を実施済、実施中、あるいは、計画中である。
3. 過去に学術誌に論文執筆経験のあることが望ましい。

申込方法

本学会のホームページの専用フォームよりお申込みください。

URL: <http://nkkgeiyo.ac.jp/privacy/pg949.html>

E-mail でもお申込みいただけます。



日本健康教育学会学術委員会

委員長： 中村正和（公益社団法人 地域医療振興協会）
委員（50 音順）： 上地 勝（茨城大学） 江口泰正（産業医科大学）
岡浩一朗（早稲田大学） 小橋 元（獨協医科大学）
助友裕子（日本女子体育大学） 武見ゆかり（女子栄養大学）
野津有司（筑波大学） 福田吉治（帝京大学）
吉池信男（青森県立保健大学）
アドバイザー： 村山 伸子（新潟県立大学）

申込・お問い合わせ先

一般社団法人日本健康教育学会事務局

埼玉県坂戸市千代田 3-9-21 女子栄養大学食生態学研究室内

TEL: 049-283-2310 E-mail: nkkgeiyo.ac.jp